

1. 学生の修得すべき共通基礎科目のうち、語学科目の単位数は、次の通りである。
 - ・英語を必修とする学生は15単位(英語11単位、その他外国語4単位)
 - ・日本語を必修とする学生は31単位(日本語24単位、英語3単位、その他外国語4単位)
2. 学生の修得すべき共通基礎科目のうち、入門統計学の単位数は2単位である。また2008年度以前の入学者については、情報処理の単位数は2単位、数理統計学の単位数は4単位である。
3. 学生の修得すべき専攻科目のうち、演習科目の単位数は、次の通りである。
 - ・4月入学者で英語を必修とする学生は20単位(基礎演習8単位、中級演習2単位、上級演習6単位、卒業研究4単位)
 - ・4月入学者で日本語を必修とする学生は16単位(基礎演習4単位、中級演習2単位、上級演習6単位、卒業研究4単位)
 - ・9月入学者で英語を必修とする学生は18単位(基礎演習8単位、中級演習2単位、上級演習4単位、卒業研究4単位)
 - ・9月入学者で日本語を必修とする学生は14単位(基礎演習4単位、中級演習2単位、上級演習4単位、卒業研究4単位)

※ただし、上級演習と卒業研究は申請する事によって履修を免除する事ができる。
4. 学生の修得すべき専攻科目のうち、入門科目の単位数は8単位、中級科目の単位数は16単位、上級科目の単位数は16単位である。ただし、2008年度以前入学者は入門科目6単位、中級科目12単位、上級科目20単位である。
5. 学生の修得すべき自由選択科目の単位数は、次の通りである。
 - ・4月入学者で英語を必修とする学生は47単位(2008年度以前入学者は45単位)
 - ・4月入学者で日本語を必修とする学生は35単位(2008年度以前入学者は33単位)
 - ・9月入学者で英語を必修とする学生は49単位(2008年度以前入学者は47単位)
 - ・9月入学者で日本語を必修とする学生は37単位(2008年度以前入学者は35単位)

必要な単位数を超えた共通基礎科目・専攻科目の単位数を自由選択科目として算入することができる。また、海外学習期間に取得した単位は原則として自由選択科目に算入する。
6. 学士号を得るのに必要な所定単位数は124単位である。
7. 本学部では極めて優秀な成績で所定の卒業必要単位を修得し、かつ本人が希望する場合、在学年数3.5年での卒業を認める制度を設けている。